在宅医療支援システム研究会次第

日時　令和８年１０月２７日（火）
１８時３０分～
場所　介護老人保健施設くろかみ　研修室

１　開　　会

２　あいさつ

３　報告、情報提供
①「生活支援コーディネーター」について(新見市社協)

②「ピオーラキッチン」について(新見市社協)

③「消防フェア 2026」(10/24)の報告(新見地域医療ネットワーク)

④「認知症 BPSD　対応力向上研修会」(12/12)について(新見公立大学)

４　協議事項
・認知症「つながる訪問」について

・その他

次回開催日
令和 ８ 年 １１月　２４日（ 火 ）

私たちが生活支援コーディネーターです



第1層生活支援コーディネーター：新見市地域包括支援センター（1名）


安達

支援

新見市全域の
高齢者の生活を
支える基盤づくりを
行います

相談・報告

生活支援コーディネーター（SC）は、
高齢者が支援や介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、
関係機関と連携しながら住民主体の支え合いの仕組みづくりや介護予防につながる取り組みなどを推進していきます

第2層生活支援コーディネーター：新見市社会福祉協議会（8名）


林


杉本


倉脇


植木


棟長


大田


前田


西江

こんなことありませんか？

近所にご近所同士で
気軽に
「集える場所」が
あったらいいなぁ

最近○○さん
見かけんように
なったなぁ

近くに商店が無く
「買い物」に
困っとるんじゃ

地域で自分になにか
できることはないかなぁ
自分の特技を
活かしたいなぁ



生活支援コーディネーターの活動

地域の「課題（ニーズ）」と「取り組み」をつなぐ

◆地域の生活課題を把握し、情報を整理します
◆地域の中にどんな資源があるか調査します

「ニーズ」と「サービス」のマッチング

◆地域での「活動したい人（ボランティアなど）」と「支援が必要な人」をつなぎます
◆サロンや見守り活動などの新しい支え合いの仕組みを地域住民と一緒に考えます

ネットワークの構築

◆地域づくりについて話し合う場をつくります
◆関係機関と連携をとり、情報共有を行います

生活支援コーディネーターは地域の「支え合い活動」を応援します！

社会福祉法人新見市社会福祉協議会　担当：各地区生活支援コーディネーター

〒718-0016　新見市金谷640-1　電話：0867-72-7306　/　午前9時～午後5時

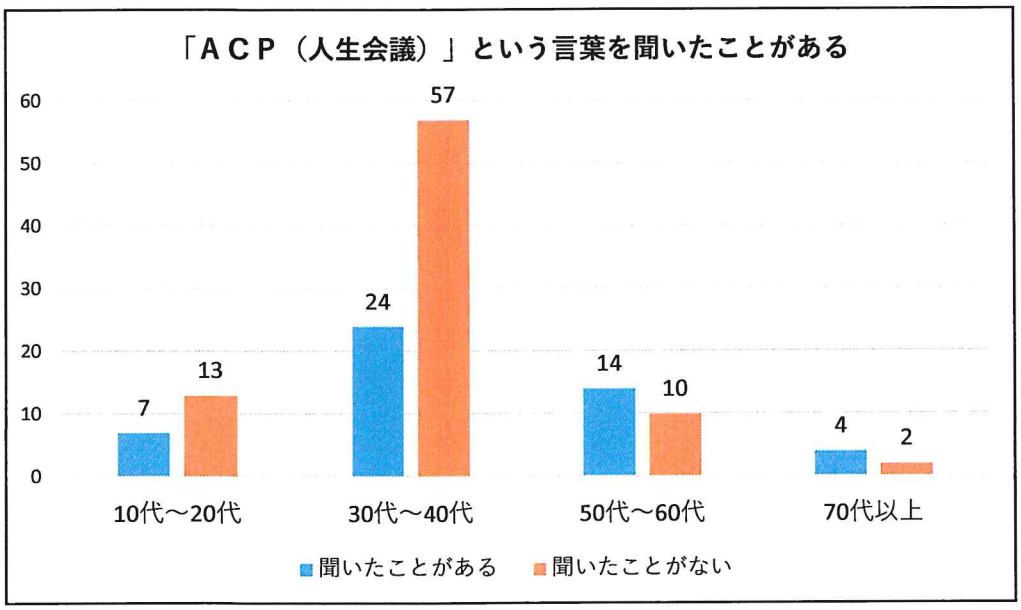
消防フェア　ＡＣＰコーナー　シールアンケート集計結果

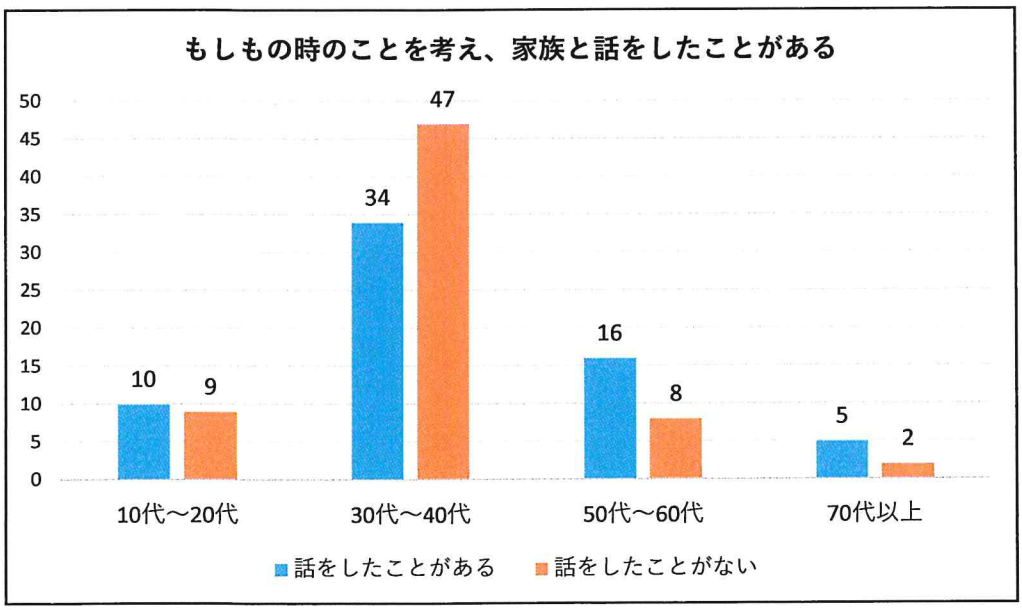
1.「ＡＣＰ（人生会議）」という言葉を聞いたことがある

	聞いたことがある	聞いたことがない	合計	割合	
10代～20代	7	13	20	14.3	15.9
30代～40代	24	57	81	49.0	69.5
50代～60代	14	10	24	28.6	12.2
70代以上	4	2	6	8.2	2.4
合計	49	82	131		

2.もしもの時のことを考え、家族と話をしたことがある

	話をしたことがある	話をしたことがない	合計	割合	
10代～20代	10	9	19	15.4	13.6
30代～40代	34	47	81	52.3	71.2
50代～60代	16	8	24	24.6	12.1
70代以上	5	2	7	7.7	3.0
合計	65	66	131		





2026年度 笹川保健財団 研究助成

身体拘束最小化 × 多職種協働

認知症の人の「困った言動」を読み解く！

認知症BPSD 対応力向上研修会

BPSDの「見立て」と「対応」をアップデート

2026.12.12.（土）　14:00 – 16:00

会場：新見公立大学 地域共生推進センター棟 2階　5203教室

講 義　基礎から実践まで

BPSDとは？／氷山モデルの考え方
効果的なケア／薬物療法のコツ

G W　事例で考える

対応困難事例に関する
多職種グループワーク

講師　井上 真一郎（新見公立大学・精神科専門医）

ミニ講義　谷向 仁（名古屋市立大学・精神科専門医）

ファシリテーター　浅原 佳紀（精神看護専門看護師）／山本 昌子（認知症看護認定看護師）
福島 結佳・横田 青蘭（新見公立大学大学院 健康科学研究科 看護学専攻 博士前期課程）

対 象
病院および施設勤務の
医師・看護師・介護職・薬剤師・リハ職 など
＊定員に限りがあるため、ご参加が確実な方のお申し込みをお願いいたします。

参加費　無料

定 員　50名

研究へのご協力をお願いします

・研修前・直後・12週後に質問紙／BPSD知識テスト（無記名）を予定しています。
・研究へのご参加は自由意思で、参加しないことによる不利益はありません。

お問い合わせ
研究・実施責任者　井上 真一郎
新見公立大学 健康科学部 看護学科 教授
shin0117soccer@niimi-u.ac.jp

参加申し込みは QRコードから
締切 12/8（火）